

会津若松市脱炭素先行地域事業 令和6年度事業の報告



ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワーク総会発表資料

アイナジー
 **AiNERGY株式会社** 代表取締役

会津電力株式会社  常務取締役 折笠 哲也

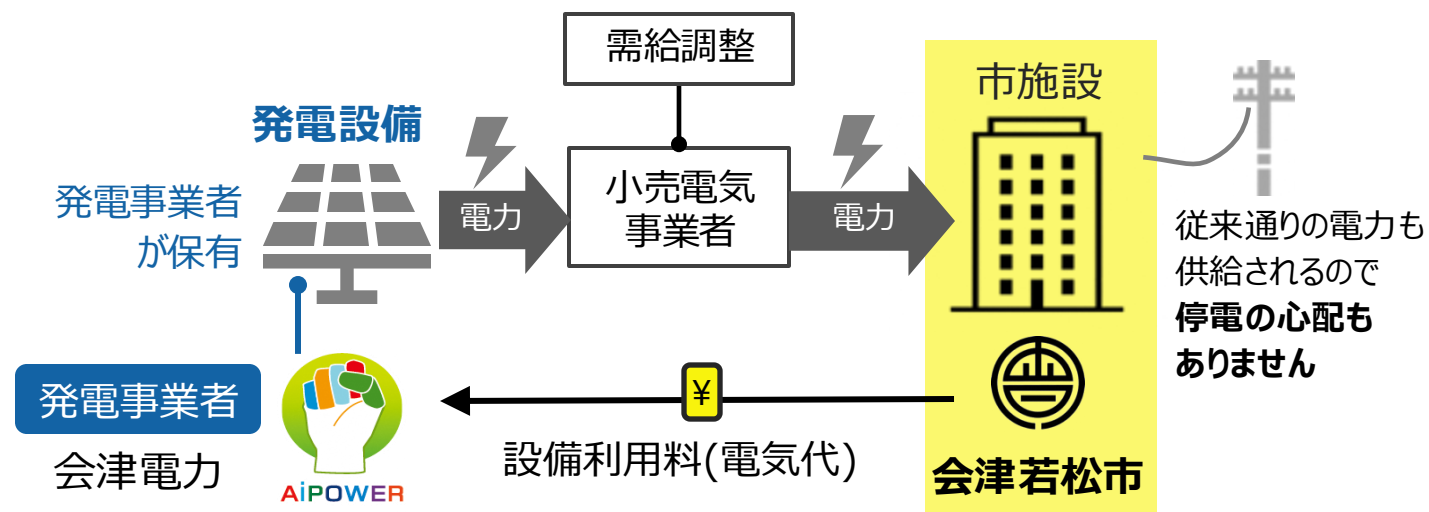
当計画の電力供給の仕組み

PPA型太陽光発電

*PPA…Power Purchase Agreement
(電力販売契約) の略

会津若松市のメリット

設備設置費や維持費用ゼロで
再エネ電力を利用可能な契約



2

設置場所によって呼び方が変わります

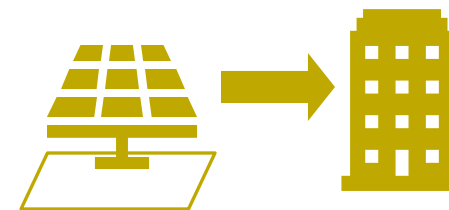
オンサイトPPA

電気を使う場所に
設備を設置



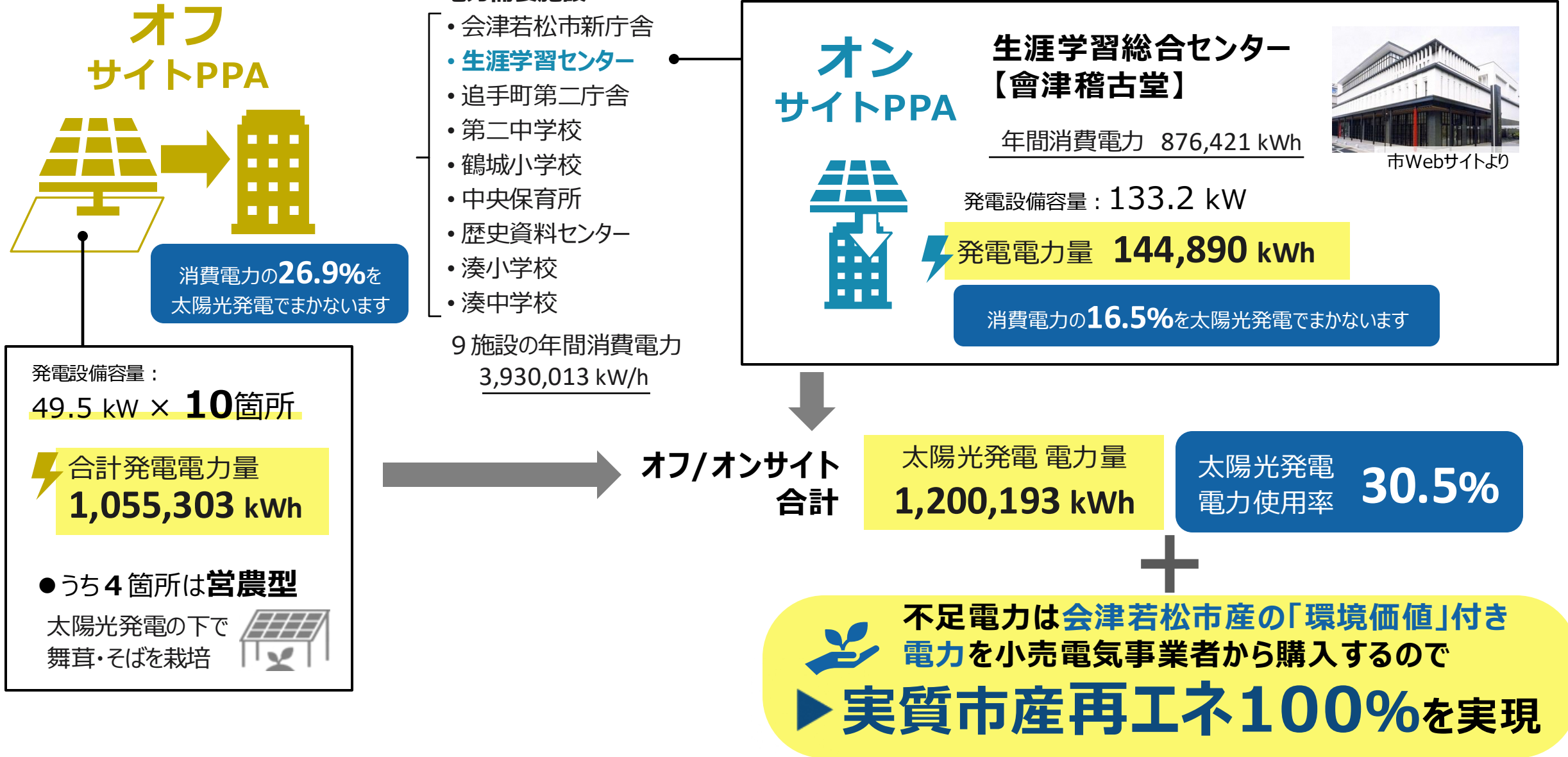
オフサイトPPA

離れた場所に設置した
設備から電力を供給



2

今年度建設した設備の概要



地域貢献策 1. 収益の一部を地域に貢献している団体へ寄付

◆ 飯盛山さざえ堂 鎮魂祭

白虎隊十九士や戊辰戦争で亡くなった方々への鎮魂祭。毎年8月開催。
さざえ堂がライトアップされます。



◆ NPO法人Lotus様「木育」活動

地域の子育て環境の改善に取り組む「NPO法人Lotus」様の「木育」をコンセプトにした屋内遊び場「木育広場 もくれん」等へ。



◆ 次世代育成プロジェクト 『チーム獅〜レオ〜』

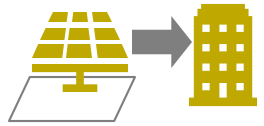
物語・音楽・振り付け等全てオリジナルの舞台を創作、地元の子どもたちで演じます。

- 舞台活動を通じた人材育成
- 地域の歴史を知ることによって地域に誇りを持てる
- 活動を支えてくれる周りの大人、仲間への感謝



以上の活動・団体へ、収益の一部を20年間寄付します

地域貢献策 2.災害時には非常用電源を地域に開放



オフサイトPPA設備には**非常用コンセント**が備わっており、**非常時には電源として近隣の方々に開放いたします。**

南消防署の裏手に建設した発電所は、非常時に消防署が対応の拠点となることを考慮し**通常の設備よりコンセント口数を増やしております。**

停電時、発電所内に入ることなく、消防署敷地内にて非常用電源をご利用頂けます。

使用可能な機器の例



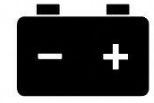
携帯電話の充電
(5W 程度)



ラジオの聴取
(20W 程度)



電気ポットの湯沸かし
(1,000W 程度)



バッテリーの充電

※最大供給可能電力：1500W
(天候により供給電力は変化します)

